



**地** 地域の安心・安全を守るために尽力  
 令和3年度「ひたちなか地区防犯協会防犯功労者表彰」  
 2月22日、ひたちなか市那珂湊総合福祉センター（しあわせプラザ）で、令和3年度「ひたちなか地区防犯協会防犯功労者表彰式」が行われました。これは、多年にわたり防犯連絡員や防犯パトロール団体の一員として地域安全活動に尽力された方に贈られるもので、今回、村で表彰を受けた18人のうち出席した9人に対し、表彰状が授与されました。受賞者をはじめとする地域の防犯ボランティアの皆さんによる防犯パトロール活動等の地道な取り組みが、地域の安全へと結び付いています。



①会場には約60人が来場 ②伊藤さんによるセミナー ③山田村長と伊藤さん、会議参加者で記念撮影

**“原発問題”を自分のこととして考える**  
**「東海村“自分ごと化”会議」提案書を村長へ提出**

3月23日、東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」で、「東海村“自分ごと化”会議」参加者から村長へ、提案書が提出されました。この提案書は、日本原子力発電(株)東海第二発電所問題に関する「住民の意向把握」に向けた調査・研究の一環として、住民が“原発問題”をテーマに計5回の話し合いを行ったほか、東海発電所・東海第二発電所や東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所等の見学を行い、その中で出た意見等を集約したものです。提案書の提出後は、会議でコーディネーターを務めた伊藤伸さん(構想日本・総括ディレクター)によるセミナーが開催されました。



**平** 和への願いを込めて  
 令和3年度「東海村戦没者追悼式」  
 3月19日、東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」で、令和3年度「東海村戦没者追悼式」が執り行われました。これは、先の大戦でお亡くなりになった戦没者の方々に対して深い敬意を表し、ご冥福をお祈りするものです。追悼式には、戦没者の遺族や来賓など74人が参列し、戦没者の御霊に対し追悼の辞を述べるとともに、平和を祈念して参列者全員で献花を行いました。



**全** ての人が活躍できる社会を目指して  
**令和3年度「男女共同参画推進フォーラム」**

2月26日、東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」で男女共同参画推進フォーラム「言葉のチカラ ～生きているだけで100点満点～」が開催されました。男女共同参画事業所の認定式のほか、育児と仕事を両立する“ママウンサー”として活躍中の岡本安代さん(フリーアナウンサー)による講演が行われ、家庭と仕事を両立する大変さの中で得た経験や大切なことについて「言葉のチカラ」をキーワードにお話いただきました。